

工事番号 工（キ）第 3 0 － 1 号

奈良県立医科大学附属病院 A 棟改装工事（建築工事） 現場説明書

公立大学法人 奈良県立医科大学

現場説明書記載項目

第 1 章 概要

第 2 章 入札注意事項

第 3 章 特記事項

第 1 章 概要

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 工事番号 | 工（キ）第 3 0 - 1 号 |
| 2 | 工 事 名 | 奈良県立医科大学附属病院 A 棟改装工事（建築工事） |
| 3 | 工事場所 | 橿原市四条町 地内 |
| 4 | 工事概要 | ○ A 棟 B 1 階及び 4 ～ 7 階の内部改修工事
○ 管理棟 1 階の内部改修工事
上記工事に係る建築工事一式 |
| 5 | 竣工期日 | 平成 3 1 年 1 1 月 1 1 日 |
| 6 | 概成工期 | 平成——年——月——日 |
| 7 | 部分竣工の有無 | 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 |
| 8 | 部分使用の有無 | <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
平成 3 0 年 1 1 月 （本館 A 棟 5 階北）
平成 3 1 年 4 月 （本館 A 棟 4 階、5 階南、管理棟 1 階） |

第2章 入札注意事項

1 設計図書等に対する質問の応答

- (1) 質問は「質問書」によりインターネットメールで提出してください。
なお、質問書を送信された際は、以下の担当者まで必ず電話連絡をしてください。
(質問がない場合は、質問書の送信及び電話連絡の必要はありません。)

(2) 受付年月日・時間等

日	時	平成30年	5月16日(水)
		10時00分	～ 11時00分
送付先		公立大学法人奈良県立医科大学	
		法人企画部キャンパス整備推進室	担当者 米田
電話番号		0744-22-3051	(内線: 2802)
E-mailアドレス		kihonkoso@naramed-u.ac.jp	

(3) 質問回答書の閲覧年月日・場所

質問があった場合は、平成30年 5月21日(月)(予定)の17時00分までに公立大学法人奈良県立医科大学ホームページに掲載します。

2 設計図書等の返還

現場説明用図面データ(CD-R)は、開札の日までに返還してください。

3 建設業退職金共済制度の掛け金

落札者は、契約の締結に際しては中小企業退職金共済法に基づく建設業退職金共済制度の掛け金を建設業退職金機構の奈良県支部に納入し、機構発行の掛金収納書を提出してください。

(機構奈良県支部: 奈良市高天町5-1 奈良県建設会館内 Tel 0742-22-3345)

4 現場説明用図面データの利用に当たっては「現場説明用図面データ利用規程」を遵守してください。

- * 「奈良県における「建設リサイクル」の実施に関する指針」に基づき、建設資材のリサイクルに努めてください。
- * 「奈良県庁グリーン購入調達方針」に基づき、環境物品の使用に努めてください。また、「排出ガス対策型建設機械指定要領」「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」に基づき指定された建設機械の使用に努めてください。
- * 「奈良県庁ストップ温暖化実行計画（第三次）」に基づき、再生資材や建設副産物

*「公共事業に関する環境配慮指針（奈良県）」に基づき、環境負荷低減に努めてください。

- ・テレビ受信状況の障害調査を行ってください。

- #### (5) 特定建設資材の再資源化

* 建設リサイクル法第9条を遵守し、同法施行規則第2条に定める「分別解体等に係る施工方法に関する基準」により適切な施工をしてください。

* その他

- ## （６）県内業者・県内産建設資材の活用

奈良県産品とは次の①から②に示すものとします。

- * 建設資材のうち生コンクリート、コンクリート二次製品及び道路舗装材料類（アスファルト合材・インターロッキングブロック等）（以下「3品目」という。）及び奈良県リサイクル認定製品（土木資材：奈良県リサイクル認定製品パンフレットに

土木資材として記載のあるもの。)の使用については、次に示す①から③の報告書(様式1)を監督員に提出してください。

- ①資材調達予定を工事着手前に報告【当初報告】
- ②当初報告に変更・追加が生じた場合【変更・追加報告】
- ③資材調達結果を竣工検査前に報告【完成報告】

3品目で奈良県産品(以下、「県内産建設資材(3品目)」という。)が調達できるにもかかわらず奈良県産品以外を使用する場合は、その理由を付した書面(様式2)を監督員に提出してください。様式2の提出時期は、様式1と同じとします。

(7) 安全対策等

- * 工事期間中、付近の構築物・道路・地下埋設物等に損傷を与えないよう万全の処置を行ってください。万一破損を生じた場合は、原形に復してください。
- * 工事着手前に警察、その他関係機関、地元自治会、及び監督などと十分打合せのうえ、安全管理を行ってください。
- 本工事の交通整理員は、工事期間中延べ1, 157人とします。
- 当該施設は常時不特定多数の人々が使用する施設ですので、安全等については、十分留意してください(特に、資材の搬入・搬出については施設管理者と十分協議してください)。また、病院を一部使用しながらの工事であるので、騒音、振動、臭気、粉塵等の抑制に努めてください。
- 工事車両進入路は施設関係者、入院患者、通院者等と動線が重なりますので、工事関係車両の通行時、安全については十分留意してください。

(8) 工事用道路・車両

- * 工事期間中道路面には、一切車両を駐車しないようにすると共に工事関係車の出入りには必ず誘導員を立て交通渋滞や一般県民などへの災害に留意してください。
- * 工事関係車両のタイヤ等で場内土を持ち出し、道路等を汚さないでください。また、汚した場合には、速やかに清掃を行ってください。
- * ダンプトラックの過積載防止対策を行ってください。
- * 原則として病院敷地内の通路等に車両を止めての資材の積み卸し等は禁止します。また、敷地内を通行する際は、安全に充分留意してください。

(9) 仮設

- 指定仮設工事を含みます。
設計図 図番A-11、A-12に記載の以下①、②及び③の仮設工事を指定仮設工事とします。
 - ①仮囲い(ガードフェンス・万能鋼板)
 - ②ゲート(キャストゲート・シートゲート)
 - ③交通誘導員
- 工事現場の適切な位置に工事内容を示す表示板を設けてください。表示内容は[別紙表示板の様式]を参考にし、監督員の承諾を受けてください。

(10) 建設発生土の処理

- ・ 建設発生土の抑制に努めてください。処理については特記仕様書の該当項目によります。

(11) 発生材の処理

- 特記仕様書の該当項目により適正に処理してください。

(1 2) 建設工事イメージアップ

- ・建設工事のイメージアップに努めてください。
設計図 図番 ○○ によります。

(1 3) 工事用電力・水道等

- 構内既存施設の利用は以下によります。
 - (イ) 既存電気設備の利用 ○出来ない ・出来る (・有償・無償)
 - (ロ) 既存水道設備の利用 ○出来ない ・出来る (・有償・無償)
 - * 有償の場合は、監督員立会のうえ参考メーターを取り付けてください。
 - * その他条件 ()

- ・本受電又は開栓後、引き渡しまでの電気料金、水道料金等は下記によります。

	基本料金	使用料金
・電気	・含む ・含まない	・含む ・含まない
・水道	・含む ・含まない	・含む ・含まない
・ ()	・含む ・含まない	・含む ・含まない

- ・本受電後、引き渡しまでの電気主任技術者選任 (委託) に係る費用は受注者の負担とします。
- ・工事負担金 () 円) を含みます。
() 円) を含みます。

(1 4) 他工事との関連

- ・他工事に関係する工事工程及び納まり等は、事前に監督員及び関係者と協議のうえ、工事の円滑な進捗を図ってください。
- ・本工事は出合丁場となるので、工事工程・納まり等は、事前に関係者と協議のうえ工事の円滑な進捗を図るとともに、安全協議会を設立し災害防止に努めてください。
- 本工事は、予定敷地 (施設) において施工中及び施工予定の工事があります。
進入路、仮設等関係者と協議のうえ、工事の円滑な進捗を図ってください。
- ・他工事の工事車両が、本工事の工事範囲内を通行する場合がありますので、関係者と協議のうえ、工事の円滑な進捗を図ってください。

(1 5) 分離発注工事

- 本工事と関連する分離発注工事
 1. 奈良県立医科大学附属病院A棟改装工事 (電気設備工事)
 - 工事概要
 - A棟B1階及び4～7階の内部改修工事
 - 管理棟1階の内部改修工事
 - 受変電設備工事
 - 上記工事に係る電気設備工事一式
 2. 奈良県立医科大学附属病院A棟改装工事 (機械設備工事)
 - 工事概要
 - A棟B1階及び4～7階の内部改修工事
 - 管理棟1階の内部改修工事

上記工事に係る機械設備工事

- 工事期間中における工事進入路（敷地内外共）の維持・補修・第三者への対応、工事現場内外の安全・衛生管理及び各受注者間の工程調整を行い、相互の工事が円滑に進捗するよう本工事の受注者が中心となって安全協議会を設置し災害防止を図ってください。
- 病院を使用しながらの工事になるため、工事内容の内、病院運営に影響がある場合は、事前に安全協議会にて協議を行い、監督員に報告の上、病院と調整を図った後に工事を進めてください。
- 各受注者間の総合打合せを週1回以上行い、工事内容の連絡・工程調整・施工図面等による確認をして、十分に連絡調整を図ってください。
- 各受注者は、工程表（週間・月間・全工程）を作成して監督員の承諾を受けてください。なお、工程表作成の際は、事前に各工事受注者間で工程を調整してください。
- 各受注者は、協力して敷地外の工事進入路及び工事現場内の清掃を行ってください。

（１６）適正なコンクリート工事の施工について

- 監督員の承諾を得ずに設計図書と異なるコンクリートを打設しないこと。
- コンクリート工の施工にあたっては、別紙「適正なコンクリート工事実施に関わる受注者の遵守事項」を遵守してください。
- 受注者は、コンクリート圧送工事の施工状況写真（ポンプ車全景、資格証を所持した圧送施工技能士等及び落下防止装置）を撮影し、監督員に提出してください。

（１７）早期契約制度について

- ・余裕期間（契約予定日から工事開始指定日の前日）は実工事期間でないため、当該期間内に工事に着手することはできません。従って、現場事務所の設置、資機材の搬入、仮設物の設置等を行うことはできません。
- ・余裕期間内は技術者の配置は不要です。

（１８）ワンデーレスポンス実施について

- ・この工事はワンデーレスポンス効果検証対象工事です。
「ワンデーレスポンス」とは、受注者からの質問、協議への回答は基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど何らかの回答を「その日のうち」にすることです。
- ・受注者は実施工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行ってください。
- ・受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び実施工程表に遅れが生じた場合は速やかに文書にて監督員へ報告してください。
- ・効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施しますので、協力してください。
- ・受注者は発注者への質問・協議にあたって、監督員が内容等を速やかに把握できるよう留意して協議を行ってください。

（１９）その他

- * 工事目的物及び工事材料等を火災保険、その他保険に付してください。なお、その保険の加入期間は、原則として、工事着工の日から工事完成期日後14日としてください。
- * 設計変更が生じる場合、当該設計変更に係る積算は、奈良県県土マネジメント部建築工事積算基準を採用するものとします。併せて、請負代金額に変更が生じる場合の変更請負代金額は、当初予定価格を含む設計変更価格に、当初予定価格から請負代金額となったいわゆる請負率を乗じて得た額とします。
- ・本工事は仮契約を締結し、県議会の議決があったときに、仮契約と同一条項により

本契約を締結したものとします。

- ① 施工計画書の提出において、別紙の「施工計画書現場組織表（様式１，様式２）」を２部ずつ提出してください。
 - ② 本工事にかかる建設工事請負契約書第２５条第５項（「単品スライド」条項という。）の運用については、現在「鋼材類（スクラップ含む）等」を対象としていますので、対象材料の価格変動に伴い、請負金額を変更する場合があります。
 - ③ 足場は、「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省 基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい」安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組み立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組み立て基準」の2の(2)手すり据え置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこととします。
 - ④ 本工事では、公共工事に従事する労働者の県別賃金を、職種ごとに調査することを目的とした、公共事業労務費調査を実施するため、次の各号に掲げる内容について協力をしなければなりません。また、工期経過後においても同様とします。
 - ① 調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければなりません。
 - ② 調査票等を提出した事業所を発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合には、その実施に協力しなければなりません。
 - ③ 正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い従業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければなりません。
 - ④ 対象工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負工事の受注者（該当下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）が③と同様の義務を負う旨を定めなければなりません。
- なお、調査詳細については、監督員等から別途お知らせします。
- ⑤ 本工事では、受注者による営繕工事の実施状況を費用の面から把握し、発注者における工事費積算に適切に反映することを目的とした、共通費実態調査を行います。
なお、調査票は監督員等から配布します。
- ⑥ 本工事は、病院の運営をしながら、工事を進めます。A－16に記載の工事順序に基づき工事を進めることとします。
- ⑦ 本工事は、病院の運営をしながらの工事により、施設関係者、入院患者、通院者等への配慮を最大限に考慮して工事を進めることとします。
- ⑧ 本館A棟5階北に関する工事は平成30年11月25日までに施工及び部分使用の検査を受検の上、完了させてください。11月26日から12月10日までの引越期間を経て12月11日からは病院関係者等による通常使用に供します。
- ⑨ 本館A棟4階、5階南、管理棟1階に関する工事は平成31年4月25日までに施工及び部分使用の検査を受検の上、完了させてください。4月26日から5月10日までの引越期間を経て、5月11日からは病院関係者等による通常使用に供します。
- ⑩ 竣工期日（平成31年11月11日）までに工事完了し、検査員による検査に合格の上、引渡してください。

(表示例)

ご迷惑をおかけします	
○○○○○○○○の 工事をしています	
平成○○年○○月○○日まで	
第○○－○○号 △△高校△△棟耐震大規模改修工事	
発注者	公立大学法人 奈良県立医科大学
施工者	□□□□株式会社 会社 ○○○○－○○－○○○○ 現場事務所 ○○○○－○○－○○○○

表示板の様式

- ①表示板の大きさは、たて約900mm×よこ約600mm（A1相当）を標準とする。
- ②表示板の表面には耐候性を高める処理を施す。
- ③工事内容をわかりやすく表示する。
- ④工事の終了日、工事番号、工事名を表示する。
- ⑤発注者は「公立大学法人奈良県立医科大学」と表示する。
- ⑥施工者の会社名と会社と現場事務所の電話番号を表示する。

※表示内容は監督員の承諾を受けてください。